

## 【第3号議案】

# 令和元年度事業報告の件

## 1. 管理運営活動

下記の通り理事会・評議員会を開催し、平成30年度事業報告及び会計報告、令和2年度事業計画・収支予算並びに理事・評議員の選任等事業運営全般について審議検討した。

### 第30回理事会

令和元年5月23日(木) 於:ホテル阪急エキスポパーク

### 第17回評議員会

令和元年6月14日(金) 於: 同上

### 第33回理事会・第19回評議員会

令和2年2月7日(金) 於:大阪新阪急ホテル

\* 他に第31回理事会として令和元年10月11日(金)に、第32回理事会として令和元年12月16日(月)に、第18回評議員会として令和元年10月25日(金)に、書面での決議を行っている。

## 2. 展示の実施

### (1) 展示内容

平成31年3月2日(土)～令和元年7月15日(月・祝)まで、春季特別展「自然布 ―草木で織りなす―」を開催した。

また、令和元年9月7日(土)～12月17日(火)まで、秋季特別展「多々納弘光の仕事 ―出西窯を育み、民藝に生きた陶工―」を開催した。

令和2年3月1日(日)より春季特別展「大阪万博50周年記念 民藝の力 ―パビリオン「日本民藝館」と EXPO'70―」を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止の為、年度末まで臨時休館とした。

## (2) 記念講演会

上記展示に対応して、以下の記念講演会を企画実施した。

### ○ 記念講演会

#### ① テーマ 「布と日本人」

日時 : 令和元年6月16日(日) 14:00~15:30

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : ひろいのぶこ氏 (造形作家/染織研究)

#### ② テーマ 「多々納弘光と民藝」

日時 : 令和元年10月20日(日) 14:00~15:30

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : 多々納真氏 (出西窯代表・出雲民藝協会会長)

## (3) 民芸ゼミ・ワークショップ等

さらに、上記展示に対応し、以下の民芸ゼミ・ワークショップ等を企画実施した。

### ○ 民芸ゼミ

#### ① テーマ「原始布・古代織の過去、現在、そして未来」

日時 : 令和元年5月19日(日) 14:00~15:30

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : 山村幸夫氏 (米澤民芸館館長)

#### ② テーマ「山陰の陶窯―出西窯―」

日時 : 令和元年11月2日(土) 14:00~15:30

場所 : 大阪日本民芸館・会議室

講師 : 中ノ堂一信氏 (工芸史家、京都造形芸術大学客員教授)

#### ③ テーマ「思い起こすままに―多々納弘光さんのこと―」

日時 : 令和元年11月24日(日) 14:00~15:30

場所 : 大阪日本民芸館・会議室

講師 : 山本教行氏 (陶芸家、クラフト館岩井窯主宰)

○ ワークショップ

④ 藤績みワークショップ「木綿以前・藤織りのこと」

日時：平成31年4月7日(日) 10:00～12:30、14:00～16:30

場所：大阪日本民芸館・和室

講師：井之本泰（丹後藤織り保存会会長）

齋藤麻弓（丹後藤織り保存会会員）

⑤ ワークショップ「原始機で織ってみよう」

日時：令和元年7月6日(土)～7日(日) 10:00～16:00

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：酒野晶子氏（元天理大学講師）

○ はじめての「民藝」

⑥ 「民藝」の始まりと柳宗悦」

日時：平成31年3月17日(日) 14:00～15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：小野絢子（大阪日本民芸館学芸員）

⑦ 「民藝運動の広がり」と全国の民芸館」

日時：令和元年12月1日(日) 14:00～15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：小野絢子（大阪日本民芸館学芸員）

(4) ギャラリートーク

上記展示に対応して、学芸員によるギャラリートークを月2回、合計18回実施した。

### 3. 入館者及び入館料

3月の臨時休館の影響もあり、令和元年度の有料入館者数は7,837人となり、平成30年度(有料入館者数は8,410人)を573人下回った。

その結果、入館料(含・友の会会費収入)は、4,369千円と前年度(4,657千円)比288千円の減少となった。

## 4. 友の会活動

### ○友の会連絡の発行

年5回、全会員に対し発行し、展示・イベント案内や各種情報提供を行っている。

### ○他の美術館等への観覧研修

近江上布伝統産業会館、出雲民藝館の見学を通じた研修会を開催。

## 5. みんなげい市

関西圏で活躍されている作り手の方々による陶磁器・木工作品の展示即売を開催した。

日時：令和元年5月11日(土)、12日(日) 10:00—17:00

場所：大阪日本民芸館正面入口前

参加作家：石原良子(染織)、大杉康伸(陶芸)、加藤麻矢(染織)、  
河井一喜(陶芸)、河井達之(陶芸)、倉敷緞通(染織)、  
小島 優(木工)、小島紗和子(螺鈿(ラテン))、坂西康俊(陶芸)、  
佐藤央巳・ともみ(陶芸)、須浪隆貴(編組)、丹窓窯(陶芸)、  
辻本知之(木工)、中村紀子(染織)、西堀志伸(陶芸)、林佑希子(染織)、  
平松 源(木工)、藤原晶子(染織)、松崎勝美(石工)、南森正仁(陶芸)、  
山口和声(陶芸)、露古壽窯(陶芸)

(敬称略:50音順)